

AgriNote

【アグリノート】

家庭菜園情報

菜園

JA福井県

暑さのピークも過ぎ少しずつ秋っぽくなっていきます。秋といえば「食欲の秋」です。今回は「食欲の秋」を充実させる野菜の栽培のポイントを紹介させていただきます。秋から冬にかけて収穫を迎える野菜にとっては今が一番大事な時期になりますのでしっかり管理を行いましょう。

1. 秋冬野菜の予防防除

ブロッコリー・キャベツ・ハクサイは涼しくなってくると、アブラムシやアオムシ、ヨトウムシなどの害虫被害が多くなります。防除は予防から始めましょう。

『防除1』

- 使用時期 / 植付け時
- 育苗期の灌注や植付け時に植穴へ散布。成分は根から吸収され行き渡ります。
- 薬 剤 / * 粒剤
* フロアブル剤

【浸透移行性とは】

根や葉から農薬の成分が吸収され、植物体内を移行することにより農作物自体が殺虫効果を持ち、食害した害虫を退治できます。2～3週間効果が持続し、害虫退治と予防が一度にできます。

①防除 (植付け～初期)

②防除 (生育期～収穫前)

農薬タイプ：浸透移行性

防除1と防除2の組み合わせは、手ごわいな～

『防除2』

- 使用時期 / 生育期
- 散布薬剤は葉・茎に付着し吸収され作物に行き渡ります。
- 薬 剤 / * 水和剤 * 乳剤 * フロアブル剤

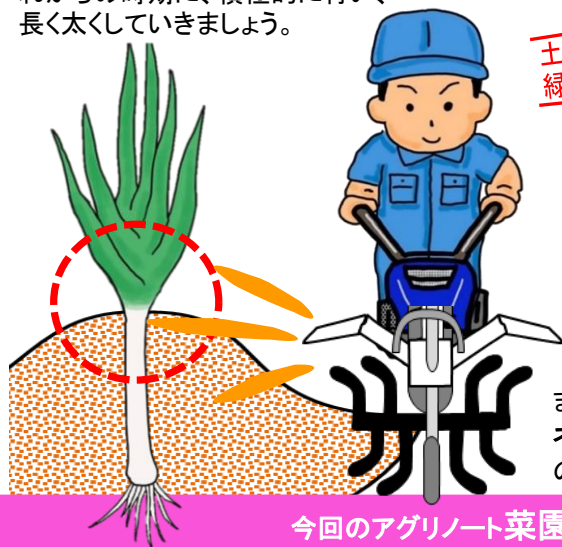
2. サツマイモの収穫

収穫の目安は植付けから120日～150日頃、葉を確認し、黄色くなったら収穫時期のサインです。

- 収穫の数日前には地際から5cm程度残してつるを切り取ります。
- 収穫は晴れの日を選び、いもを傷つけないように丁寧に掘り取り、ある程度土を落とし日陰で乾かすようにしましょう。
- また10℃以下の低温にあうと、食味や貯蔵性が悪くなるので、遅くとも10月中には収穫を終えると良いです。

3. 白ネギの栽培管理

白ネギの栽培では、土寄せ・追肥が重要な作業となります。生育が旺盛となるこれからの時期に、積極的に行い、長く太くしていきます。



土寄せがあまりいと、ぼけ(葉鞘部が緑みをおびる)になるよー

【土寄せの目安】

- ① 植付け後20日頃
- ② 1回目の土寄せの30日後
- ③ 2回目の土寄せの20～25日後(畝間追肥)
葉の抱合部より5cm程度下の部分まで土寄せを行います。
- ④ 3回目の土寄せの20～25日後(畝間追肥)
葉の抱合部より上まで隙間を作らないように土寄せを行います。

★ 土寄せは地温の低い早朝に行うのが良い！

また葉の部分を食べし、白くするネギアザミウマ・ネギハモグリバエの防除もしっかりと行いましょう。

ネギはワックスが強い作物のため、薬剤を散布する際は展着剤を加用しましょう。

今回のアグリノート菜園は、大野支店(営農経済課) 堺井が担当しました。